

平屋PLAN「和」15坪・断熱6・準耐火・耐震3

モデルプランの特徴とメッセージ

土間は昔ながらの日本の住宅において重要な役割を果たしてきました。外と内を緩やかにつなぐこの空間は、靴を脱ぐスペースや趣味の道具を置く場所としてだけでなく、家族や友人ご近所さんとの交流の場としても活用できます。震災で失われた能登ならではの在りこみコミュニティを残していきたい……。そんな願いを込めた復興プランです。

【いしかわ型復興住宅 5つの要件】 提案内容

① コミュニティ

土間と昔ながらの縁側を思い出させるウッドデッキを活用して季節を感じる工夫を取り入れています。この空間があることでご近所や友人が遊びに来て落ち着いて会話を愉しむことができます。田畑のことや家族の話題などを地域の人たちと話すことで以前の地域を復活させることができます。

② 景観 (まちなみ)

平屋は建物の高さが揃いやすく、統一感のある美しい景観を形成します。家の前には緑豊かな植栽や花を植えることでまちなみに活気が生まれます。また、ウッドデッキ（縁側）を設けることで古き良き建物になります。

③ 地域特性

北陸は雨や雪が多く湿度が高い地域です。そのため、和室の窓際には物干しができるスペースがあります。晴れた日はウッドデッキで洗濯物も干すことができます。

④ 住宅の基本性能

住宅性能表示
構造等級3/3・劣化等級3/3・維持管理等級3/3・省エネルギー断熱等級6/7
一次エネルギー等級7/7

⑤ コスト (費用)

シンプルな形にすることで建物全体の構造費用を抑えることができます。また、工期短縮を目指すためにメーカーと交渉し能登復興プラン仕様を作成。ただし、耐震等級3と断熱等級6以上は必須とした建物となっています。

提案プランの概要

構造・工法	木造・在来軸組工法
延床面積・階数	47.20㎡ (14.3坪)・平屋
標準工期	4~5ヶ月
設計	株式会社ひまわりほーむ 設計室石川
概算工事費	1,760万円 (税込)
施工	ひまわりほーむグループ (ひまわりほーむ、イノベーションジャパン)

主な外部仕上げ

屋根	瓦または板金
外壁	塗装版サイディング
建具	外部：樹脂サッシトリプルガラス 内部：既製品建具

主な内部仕上げ

床	建材フロア
壁	クロス仕上げ
天井	クロス仕上げ

概算工事費に含まれない費用

外構工事、地盤調査、地盤改良
電気引込ポール、家具工事
屋外給排水工事、カーテン工事
エアコン工事、申請費用、登記費用
諸手続き費用

施工者の基本情報 (連絡窓口)

代表社名	(株)ひまわりほーむ	所在地	石川県金沢市新保本4丁目66-6
代表者	加葉田 和夫	担当者	池腰 正隆
電話番号	076-269-8103	E-mail	contact@e-himawari.co.jp

ホームページ2次元コード



平面図



立面図



内観パース



内観パース



外観パース



ひまわりほーむ
安心の住宅性能

耐震等級3
(最高等級)
地盤保証はもちろん
液状化検査つき

省令準耐火
火災の延焼を遅らせる
省令準耐火仕様
火災・地震保険も割引

断熱等級6
以上
暖房光熱費削減ZEH仕様
さらに太陽光発電で
家計を手助け